

令和6年4月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和6年4月分について、輸出は「自動車の部分品」、「電気計測機器」などが減少したもの、「原動機」、「家庭用電気機器」、「自動車用等の電気機器」などが増加したことから対前年同月比2.6%の増加となった。また、輸入は「通信機」「ポンプ及び遠心分離機」などが減少したものの、「原動機」、「半導体等電子部品」、「航空機類」などが増加したことから、同31.8%の増加となった。

その結果、差引額は4億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,081億円	+2.6%	1,077億円	+31.8%	4億円	▲98.5%
	3カ月連続の増加		11カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 原動機	66億円	+29.7%	輸入	増加品目	(1) 原動機	200億円	+37.0%
		(2) 家庭用電気機器	26億円	+44.6%			(2) 半導体等電子部品	160億円	+39.9%
		(3) 自動車用等の電気機器	11億円	+142.3%			(3) 航空機類	62億円	+62.7%
	減少品目	(1) 自動車の部分品	22億円	▲55.5%		減少品目	(1) 通信機	12億円	▲27.9%
		(2) 電気計測機器	62億円	▲28.2%			(2) ポンプ及び遠心分離機	14億円	▲16.1%
		(3) 半導体等製造装置	14億円	▲47.1%			(3) 音響・映像機器〔含部品〕	25億円	▲7.4%
	主要地域 増減	EU、アメリカが増加、アジアは減少				主要地域 増減	アメリカ、アジア、EUが増加		

（参考）ドルレートは、151.66円（前年同月比14.7%、19.43円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。